



下校時避難訓練～命を守る行動を考える～

8月24日（木）の夏休み明け初日、下校時避難訓練を行いました。気温が高く熱中症が心配されたため、2次避難場所を歩いて確認するのではなく、色別の下校コースに分かれて、テレビに映した地図を見ながら教室で確認する訓練に変更しました。急な変更にもかかわらず、保護者の皆様にはお迎えなど柔軟に対応していただきありがとうございました。

また今回は、普段スクールバスの運行でお世話になっている宮北バスさんにも御協力いただき、バス乗車時の避難行動についても確認させていただきました。

鹿折地区は、東日本大震災級の地震が発生した場合、津波により多くの地域で浸水することが想定されています。そのため、自分がいる場所からどこに向かってどのように避難するとよいかについて、普段から知っておくことが重要です。「必ずこの避難場所が良い」ということでなく、「自分がいる場所や地震の規模によって、自分の行動の仕方や避難場所を考えられる」ことも必要です。

学校での訓練に加え、御家庭でも避難の仕方を話題にしたり、2次避難場所をいくつか決め確認したりと非常時の際の対応について備えていただけると幸いです。



【教室で行った2次避難場所の確認の様子】



【色別コース毎の集団下校の様子】



（気仙沼市防災マップ（旧気仙沼市域）「津波全体版」より抜粋）